

参考資料

平成31年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
病 院 局

新規事業及び重要事業総括表

I 総 額

【病院事業会計】

区分	平成31年度	平成30年度	伸び率
予算総額	70,788,224千円	65,672,455千円	7.8%
収益的支出	62,893,596千円	60,392,368千円	4.1%
資本的支出	7,894,628千円	5,280,087千円	49.5%

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 県立病院における診療体制の強化

P 1	循環器・呼吸器病センターにおける「脳神経センター」の設置	216,090
P 1	がんセンターにおける総合診療体制の構築	242,565
P 1	地方独立行政法人化の準備	193,920

県立病院における診療体制の強化

担当 経営管理課 経営企画担当 内線 5984
 県立病院改革担当 内線 5966

1 目的

疾病構造の変化に伴う県民の医療ニーズの高度化、多様化に対応するため、県立病院において脳血管内治療を必要とする救急患者や心臓疾患等の合併症があるがん患者の受入体制を構築し、高度で専門的な医療を提供する。

また、医療環境の変化により迅速かつ柔軟に対応するため、県立病院の経営形態見直しを行う。

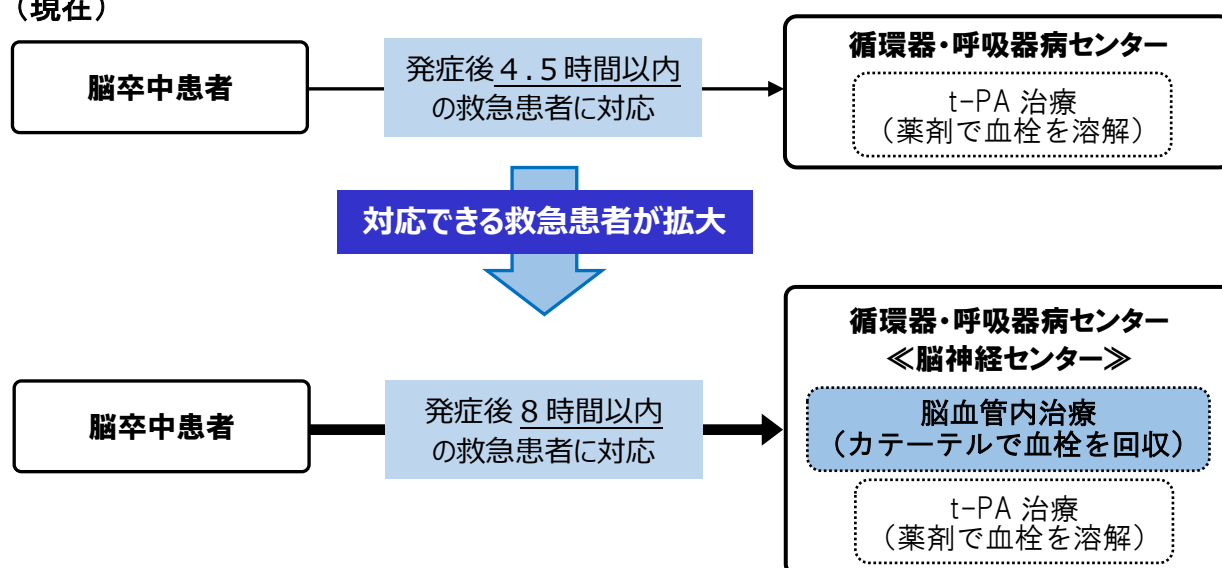
2 事業内容

(1) 循環器・呼吸器病センターにおける「脳神経センター」の設置

216,090千円

県北地域における救急医療体制を強化するため、脳卒中の脳血管内治療を提供する体制を整備する。

(現在)



(2) がんセンターにおける総合診療体制の構築

242,565千円

高齢化により増え続ける心臓疾患、糖尿病を併発するがん患者の受入れを拡充するため、これらの合併症患者を診療する体制を整備する。

(3) 地方独立行政法人化の準備

193,920千円

少子高齢化など医療環境の変化により迅速かつ柔軟に対応していくため、資産の評価など地方独立行政法人化の準備を進める。